

看護医療コース

介護員養成研修課程カリキュラム

教科名	内 容	実施回数 (50分×)	備考
I 講 義 (130時間)	本校講義(168時間) 施設実習(30時間)		
1. 職務の理解 (6時間)	(1)多様なサービスの理解 (2)介護職の仕事内容や働く現場の理解	2 6	
2. 介護における尊厳の保持・自立支援 (9時間)	(1)人権と尊厳を支える介護 (2)自立に向けた介護	6 5	
3. 介護の基本 (6時間)	(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携 (2)介護職の職業倫理 (3)介護における安全の確保とリスクマネジメント (4)介護職の安全	3 2 2 1	
4. 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 (9時間)	(1)介護保険制度 (2)障害者総合支援制度及びその他の制度 (3)医療との連携とリハビリテーション	5 4 2	
5. 介護におけるコミュニケーション技術 (6時間)	(1)介護におけるコミュニケーション (2)介護におけるチームのコミュニケーション	5 3	
6. 老化の理解 (6時間)	(1)老化に伴うこころとからだの変化と日常 (2)高齢者と健康	4 4	
7. 認知症の理解 (6時間)	(1)認知症を取り巻く状況 (2)医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理 (3)認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活 (4)家族への支援	2 2 3 1	
8. 障がいの理解 (3時間)	(1)障害の基礎知識 (2)障がいの医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 (3)家族の心理、かかわり支援の理解	1 2 1	
9. こころとからだのしくみと生活支援技術	ア 基本知識の学習 (10時間) (1)介護の基本的な考え方 (2)介護に関するこころのしくみの基礎的理解 (3)介護に関するからだのしくみの基礎的理解 イ 生活支援技術の講義・演習 (55時間) (4)生活と家事 (5)快適な居住環境と整備 (6)整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 (7)移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 (8)食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 (9)入浴、生活保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 (10)排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 (11)睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 (12)死ゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護 ウ 生活支援技術演習 (10時間) (13)介護過程の基礎理解 (14)総合生活支援技術演習	4 4 4 3 3 6 12 6 20 14 6 3 5 7	
10. 振り返り (4時間)	1. 介護実習 特別養護老人ホーム、老人保健施設、身体障害者養護施設、肢体不自由児施設等における介護実習 2. 在宅サービス提供現場見学 ・在宅サービスヘルプ提供現場の見学を通して、そのサービス及び機関の役割・機能を把握する ・ホームヘルプサービスとの連携のあり方等在宅生活者への総合的支援のあり方について学習する (1)振り返り (2)就業への備えと研修修了後における継続的な研修	4日 (24時間) 1日 (6時間) 4 1	
 1年社会福祉基礎2単位	 2年生活支援技術4単位	 3年社会福祉基礎3単位	